

シネマ・ジャック

シネマ・ベティ

4月		5月		開館は、初回(2館のうちの早い方)の25分前予定です																																	
29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26										
主	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金										
<b>最高の花婿 ファイナル</b> 29(土)~1(月) 2(火)、3(水) 4(木)5(金) ①09:10~10:50 ②17:10~18:55		<b>薔薇の名前</b> ＜12ヶ月のシネマリレー＞ 09:45~12:05 一律1500円 ※招待・サービスデー不可		<b>サハラのカフェのマリカ</b> 10:00~11:50		<b>子どもの瞳をみつめて</b> 09:25~11:05		<b>子どもの瞳をみつめて</b> 12:00~13:40		<b>サハラのカフェのマリカ</b> 11:15~13:05		<b>Winny</b> 13:50~16:05		<b>PascaLs</b> ~しあわせの ようなもの~ 13:15~15:00		<b>別れる決心</b> 15:15~17:35		<b>夜を越える旅</b> 17:45~19:15		<b>啄む嘴</b> 19:30~20:30		<b>Winny</b> 20:40~22:50		<b>ラスト・エンペラー</b> ＜坂本龍一さん追悼・アンコール＞ 09:15~12:00 一律1500円 ※招待・サービスデー不可		<b>ハマのドン</b> 12:10~14:00		<b>追悼ジャン＝リュック・ ゴダール映画祭</b> ①14:15~ ②16:10~		<b>追悼ジャン＝リュック・ ゴダール映画祭</b> ①16:35~ ②18:35~		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 18:05~20:20		<b>デヴィット・ボウイ</b> ムーンエイジ・デイドリーム 20:30~22:45		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 20:35~22:45	
<b>柳下美恵の ピアノ&amp;シネマ 2023</b> 日替上映 11:00~ サイレント映画 & ピアノの即興生伴奏		<b>雑魚どもよ、大志を抱け!</b> 12:15~14:50		<b>雑魚どもよ、大志を抱け!</b> 13:20~15:55		<b>ベイビーわるきゅーれ</b> 16:10~17:55 5/5(金) 休映		<b>ベイビーわるきゅーれ 2 ベイビー</b> 18:05~19:55		<b>妖怪の孫</b> 29(土)~3(水) 4(木)5(金) 09:45~11:50 08:55~		<b>エブリシング・エブリウェア・ オール・アット・ワンス</b> 29(土)~3(水) 4(木)5(金) ①12:00~14:30 ②20:05~22:30		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 29(土)~3(水) 4(木)5(金) ①14:40~17:00 ②20:40~22:50		<b>ダークグラス</b> 19:05~20:30		<b>不徹(ふれぶみ)</b> 横浜国際映画祭 2(火)17:10~ 4(木)5(金) 詳細Web		<b>ハマのドン</b> 5(金)16:00~		<b>最高の花婿 ファイナル</b> 14:15~15:55		<b>エブリシング・エブリウェア・ オール・アット・ワンス</b> 16:05~18:25		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 20:35~22:45		<b>デヴィット・ボウイ</b> ムーンエイジ・デイドリーム 20:30~22:45		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 20:35~22:45							
<b>柳下美恵の ピアノ&amp;シネマ 2023</b> 日替上映 15:00~ サイレント映画 & ピアノの即興生伴奏		<b>ダークグラス</b> 17:20~18:50		<b>ベイビーわるきゅーれ</b> 19:00~20:45		<b>ベイビーわるきゅーれ 2 ベイビー</b> 20:55~22:40		<b>妖怪の孫</b> 10:00~12:00		<b>ハマのドン</b> 12:10~14:00		<b>追悼ジャン＝リュック・ ゴダール映画祭</b> ①14:15~ ②16:10~		<b>追悼ジャン＝リュック・ ゴダール映画祭</b> ①16:35~ ②18:35~		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 18:05~20:20		<b>デヴィット・ボウイ</b> ムーンエイジ・デイドリーム 20:30~22:45		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 20:35~22:45		<b>ラスト・エンペラー</b> ＜坂本龍一さん追悼・アンコール＞ 09:15~12:00 一律1500円 ※招待・サービスデー不可		<b>ハマのドン</b> 12:10~13:55		<b>デヴィット・ボウイ</b> ムーンエイジ・デイドリーム 14:05~16:25		<b>追悼ジャン＝リュック・ ゴダール映画祭</b> ①16:35~ ②18:35~		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 18:05~20:20		<b>デヴィット・ボウイ</b> ムーンエイジ・デイドリーム 20:30~22:45		<b>レッド・ロケット</b> [R18+] 20:35~22:45			

TICKET  
鑑賞チケット  
劇場窓口にて  
上映日3日前より、  
座席指定で販売。  
(招待は当日のみ)  
オンラインチケットは  
休止しています。

サービスデー  
毎月1日  
一律¥1,200  
毎週水曜  
一律¥1,200  
毎週木曜  
会員¥1,100  
※作品により例外あり

お得な割引  
ペア50割引  
2人で¥2,400  
男女問わず50歳以上  
※作品により例外あり

レイトショー割引  
マークの回は  
割引あり  
一般…1500円  
大専…1200円  
会員一般…1200円

メンバーズクラブ  
【レギュラー会員】  
年会費2000円  
①鑑賞が会員料金  
(同伴1名様含む)  
②スケジュール郵送  
③お誕生日招待券  
④更新時 招待券  
新【ライト会員】  
年会費1000円  
鑑賞が会員料金  
(本人のみ)

シネマ  
横浜 **ジャック&ベティ**  
23. 4/29 - 5/26  
上映スケジュール



追悼 ジャン＝リュック・ゴダール映画祭  
4月末日現在では、オンラインチケットを休止しております。  
窓口では上映日の3日前より座席指定でご購入いただけます。  
各種クレジットカードや電子マネーなどもご利用頂けます。

- イベント・劇場からのお知らせ  
イベントはやむをえず変更の場合がございます
- ＜柳下美恵のピアノ&シネマ2023＞イベント  
・連日、柳下美恵さんと豪華ゲストによるトークあり。  
・上映後の映写室見学日あり。  
詳細は劇場サイトを参照ください。
  - 「雑魚どもよ、大志を抱け!」初日トークショー  
4/29(土)上映後、足立紳監督、松本稔さん(共同脚本)
  - 「不徹(ふれぶみ) 男たちの生きた証」上映会  
5/2(火)17:10、詳細・チケットは映画公式サイトへ
  - ＜横浜国際映画祭2023＞  
5/4(木祝)、5(金祝) 詳細・チケットは映画祭公式サイトへ
  - 「ハマのドン」イベント  
5/5(金祝)上映時、舞台挨拶予定あり(詳細近日決定)
  - 「三茶のポルターガイスト」初日舞台挨拶  
5/13(土)上映後、後藤剛監督、横澤文二さん(ヨコザワスタジオ代表)、小野佳菜恵さん(ヨコザワスタジオ)
  - 「PascaLs~しあわせのようなもの~」初日舞台挨拶  
5/20(土)上映後、伊勢真一監督、坂本弘道さん(パスカルス)
  - 「夜を越える旅」舞台挨拶  
5/20(土)、21(日)上映後、萱野孝幸監督、ほか
  - ＜ロビーで上映する会＞  
【日時】5/2(火)19時台ごろから21時台頃まで  
自主作品を見せ合う交流会を劇場ロビーで行います。  
作品を持ってこなくても鑑賞のみ参加もできます。  
※事前申し込み制/日時等の詳細は、決定後にWeb等でお知らせします

5/27(土)以降の予定 ※変更となる場合あり	最新情報は 劇場サイトへ
5/27(土)~ 「聖地には蜘蛛が巣を張る」 「少年たちの時代革命」[理大園城] 「恋のいばら」[世界の終わりから] 「プーチンより愛を込めて」 ＜永遠女優「魅惑の青春のアイドルたち1960-70年代編」＞	6/24(土)~ 「パラフィア・サークル」 6/30(金)~ 「小説家の映画」 7/8(土)~ 「この次第 <12ヶ月のシネマリレー>」 [MOON and GOLDFISH] 8/4(金)~ 「ジェーンとシャルロット」 時期未定 「DOOR」「DOOR2」「ケアを紡いで」「リファッション」 「この日々が風いだから」「ほとぼりメルトサウンズ」 「狼ラストスタントマン」「ミート・ザ・フューチャー」 「マリー・クワント スウィング・ロンドンの伝説」
6/2(金)~ 「苦い涙」	6/16(金)~ 「アシスタント」
6/3(土)~ 「左利きの女<12ヶ月のシネマリレー>」 「放課後アングラライヴ」[銀平町シネマブルース]	6/17(土)~ 「未来は裏切りの彼方に」[アダマン号に乗って] 6/19(月)~ 23(金) ＜ココハマ・フットボール映画祭2023＞ 6/24(土)~ 「帰れない山」 ＜生誕90周年上映 フランソワ・リュフォーの冒険＞

シネマ  
**ジャック&ベティ**  
横浜市中区若葉町3-51  
京浜急行黄金町駅5分  
バス・地下鉄 阪東橋駅5分  
電話 045-243-9800  
http://www.jackandbetty.net



当館チケット3,000円以上ご購入で  
駐車場割引あり(詳細は劇場設置チラシ)

twitter ID: @cinemaJandB  
facebook.com/jackandbetty  
LINE@ jack-betty

ジャック&ベティの  
スマートホン用  
サイトできました

### 最高の花婿 ファイナル

Qu'est-ce qu'on a tous fait au Bon Dieu?

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

涙と笑いの異文化バトル、ついに最終章へ! 娘たちが国際結婚する騒動を描くシリーズの最終章。結婚40周年を迎える両親を祝うため、娘たちが親戚一同の集まるサプライズパーティーを計画したことで異文化バトルが巻き起こる。

【監】フィリップ・ドゥ・ショープロン  
【出】クリスチャン・クラヴィエ、ジャンタル・ロビエ  
【2021年/フランス/98分/セテラインターナショナル/DCP】

### 柳下美恵のピアノ&シネマ 2023

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

映画はかつてライブだった。キュートなコメディ4プログラム9作品を生演奏付きで日替上映。

<A>『磁石警察』『臨時雇いの娘』  
<B>『磁石警察』『ふしぎなたいげんがくしゅう』『最狂自動車レース』『キートンのハイ・サイン』  
<C>『魔術師』『猫とカナリア』  
<D>『磁石警察』『キートンの即席百人芸』『花嫁人形』

4.29 土祝 4.30 日 5.1 月 5.2 火 5.3 水祝 5.4 木祝 5.5 金祝 5.6 土 5.7 日 5.8 月 5.9 火 5.10 水 5.11 木 5.12 金

11:00 **A B C D A C B**  
15:00 **D C B D A C D**

※ <A><C><D>一般・シニア2000円、会員1700円 <B>一般・シニア・会員1500円  
共通割引: ユース(25歳以下)証明、障害者、ひとり親保証、生活保護受給証明書で500円  
ピアノ&シネマ2023の半券提示で2回目以降1000円 ※無料鑑賞不可/サービスデー対象外

### 雑魚どもよ、大志を抱け!

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

足立紳が少年時代の葛藤と前進を描く連身作監督作『喜劇 愛妻物語』や『100円の恋』の脚本で知られる足立紳が、自身の小説『弱虫日記』を映画化。昭和末期を舞台に、小学6年生の男子たちがさまざまな出来事を経て成長を遂げる。

【監】足立紳  
【出】池川侑希弥、田代輝、白石英一、松藤史恵、永瀬正敏  
【2022年/日本/145分/東映ビデオ/DCP】

### ベイビーわるきゅーれ

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

<アンコール上映>

新作公開記念! 伝説的1作をアンコール上映  
社会不適合者な殺し屋の少女たちが、社会になじむため奮闘する姿を描く異色作。同じ2人が主演する新作公開に合わせてリバイバル!

【監】阪元裕吾 【出】高石あかり、伊澤彩織、三元雅芸  
【2021年/日本/95分/渋谷プロダクション/DCP】

※ 一般1500円、大専・シニア1200円  
会員1200円、高校以下1000円

### ベイビーわるきゅーれ 2ベイビー

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

あの2人がついに、スクリーンに帰ってくる…!?  
殺しの腕はピカイチ、でも社会にはなかなか馴染めない女子二人組が奮闘し大好評を得た前作の続編。何をしてもなお金が必要な社会を生きて彼女たちに、新たな敵が立ちはたかる。

【監】阪元裕吾  
【出】高石あかり、伊澤彩織、水石亜飛夢、中井友望、飛永翼  
【2023年/日本/101分/渋谷プロダクション/DCP】

### 妖怪の孫

学生500 3/17(土)~5/19(金) 特

「パンケーキを毒味する」製作陣が安倍元総理に迫る故・安倍晋三氏の実像に迫る政治ドキュメンタリー。経済政策で高い支持を得る一方、物議を醸す言動やスキャンダルが絶えなかった。安倍晋三の人となり、遺したものを再考する。

【監】内山雄人  
【出】吉龍寛治(ナレーション)  
【2023年/日本/115分/スターサウンズ/DCP】

### エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス

学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

Everything Everywhere All at Once

第95回アカデミー賞作品賞ほか最多受賞!  
破産寸前のコインランドリーを営む女性が、並行世界で驚異的な身体能力を得て人類を救うため闘う。第95回アカデミー賞で作品、監督、脚本、主演女優ほか7部門を受賞。

【監】ダニエル・クワン、ダニエル・シャイナート  
【出】ミシェル・ヨー、キー・ホイ・クワン、ステファニー・ソー  
【2022年/アメリカ/139分/ギャガ/DCP】

### レッド・ロケット

Red Rocket [R18+] 学生500 4/21(土)~5/12(金) 特

元ポルノスターが夢見るサクセスストーリー  
「タンジェリン』『フロリダ・プロジェクト』で支持を集めた米インディペンデント界の俊英ショーン・ベイカー監督が、元ポルノスターの男を主人公に、社会の片隅で生きる人々を鮮やかに描く。

【監】ショーン・ベイカー  
【出】サイモン・レックス、ブリー・エルロッド、スザンナ・サン  
【2021年/アメリカ/130分/トランスフォーマー/DCP】

### ダークグラス

Occhi al neri 学生500 4/29(土)~5/12(金) 特

ダリオ・アルジェント監督、10年ぶりの最新作!  
『サスペリア』などで知られるホラー界の巨匠ダリオ・アルジェントが10年ぶりに手がけた監督作。事故で視力を失ったヒロインがサイコパスな殺人鬼に脅かされる“見えない恐怖”を描く。

【監】ダリオ・アルジェント  
【出】イレニア・バストレッリ、アーシア・アルジェント、シンユー・チャン  
【2021年/イタリア/フランス/85分/ロングライド/DCP】

### 横浜国際映画祭

YOKOHAMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 学生500 5/4(木)~5/5(金) 特

●5月4日(木)  
11:00「美男ペコパンと悪魔」  
13:30「スパイスより愛を込めて。」  
16:00「犬、回転して、逃げる」

●5月5日(金)  
11:00「モリコーネ 映画が恋した音楽家」  
14:10「イルカはフラダンスを踊るらしい」  
17:00「ドーター」

※ チケット販売については横浜国際映画祭の公式サイトをご覧ください。

### ハマのドン

学生500 5/5(金) 終了未定 特

カジノ誘致阻止に向け藤木幸夫が闘いに挑む  
2021年、カジノ誘致問題に揺れた横浜市長選で反対派の急先鋒に立った藤木幸夫を追ったドキュメンタリー。裏の権力者とされた藤木が市民と手を取り、カジノ誘致を覆すまでを追う。

【監】松原文枝  
【ナレーション】リリー・フランキー  
【2023年/日本/100分/太秦/DCP】

### 薔薇の名前

The Name of the Rose 学生500 5/6(土)~5/19(金) 特

色褪せない12作とともに巡る12ヶ月の第9弾!  
宗教裁判が激化する14世紀。修道士と弟子は1修道院で奇怪な連続殺人事件に遭遇する...

【監】ジャン＝ジャック・アノー  
【出】ジョン・コリン、ドマーレイ・エイブラム、クリスチャン・スライター  
【1986年/フランス他/132分/東北新社/DCP】

※ 一律1500、しょうがい者1000  
※ サービスデー対象外 ※ 招待ご利用不可

### サハラのカフェのマリカ

学生500 5/13(土)~5/26(金) 特

143 rue du desert

アルジェリアで誕生した21世紀のバグダッド・カフェ  
サハラ砂漠で小さなカフェを営む年老いた女性と、訪れる人たちの姿を捉えたドキュメンタリー。アルジェリアの新鋭監督が、ゆつたり時間が流れる砂漠の日常を幻想的かつ鮮やかに描く。

【監】ハッサン・フェルハーニ  
【2019年/アルジェリア他/104分/ムーンプロダクション/DCP】

### 子どもの瞳をみつめて

Yield Final Version 学生500 5/13(土)~5/19(金) 終了未定 特

フィリピンに暮らす最貧困エリアの子どもたち  
フィリピン・マニラ郊外の最貧困エリアで暮らす子供たちの過酷な現実を迫るドキュメンタリー。学校に通えず岩山で働いたり、劣悪な生活環境から病気になったりする子供達の姿を映す。

【監】瓜生敏彦、ビクター・タガロ  
【2022年/フィリピン/93分/アウトサイド/DCP】

### Winny

学生500 5/13(土)~5/26(金) 特

日本の天才はなぜ警察に潰されたのか  
ファル共共有ソフト「Winny」の開発者・金子勇さんの実話を基に描くドラマ。ソフトを開発して逮捕されたプログラマーと、開発者を守るために権力やメディアに立ち向かった人々を描く。

【監】松本優作  
【出】東出昌大、三浦貴大、渡辺いっけい、吉田羊、吉岡秀隆  
【2022年/日本/127分/KDDI ナカチカ/DCP】

### 三茶のポルターガイスト

学生500 1週限定 5/13(土)~5/19(金) 特

ホラードキュメンタリーの歴史を変える真実の記録  
三軒茶屋にある心霊現象が多発する雑居ビルに、撮影隊が決死の覚悟で潜入取材を敢行。いははずのない人間の声など、次から次へ起こる背筋の凍る心霊現象をカメラに収めていく。

【監】後藤剛  
【出】角由紀子、横澤文二、やくみつる、いまだ竜成  
【2022年/日本/82分/エクストリーム/DCP】

### 追悼 ジャン＝リュック・ゴダール映画祭

学生500 5/13(土)~5/26(金) 特

Adieu à Jean-Luc GODARD

『小さな兵隊』(1960年/88分) 『ウィークエンド』(1967年/104分) 『ゴダールのマリア』(1985年/107分)  
『カラビニエ』(1963年/80分) 『パッション』(1982年/88分) 『ゴダールの探偵』(1982年/98分)  
『はなればなれに』(1964年/96分) 『カルメンという名の女』(1983年/85分) 『ゴダールの決別』(1993年/84分)

5月	13(土)	14(日)	15(月)	16(火)	17(水)	18(木)	19(金)	5月	20(土)	21(日)	22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)
①	14:15 小さな兵隊	14:15 ウィークエンド	14:15 カラビニエ	14:15 はなればなれに	14:15 小さな兵隊	14:15 カラビニエ	14:15 はなればなれに	①	16:35 パッション	16:35 ゴダールのマリア	16:35 ゴダールの決別	16:35 カルメンという名の女	16:35 ゴダールの探偵	16:35 パッション	16:35 ゴダールのマリア
②	16:10 はなればなれに	16:10 カラビニエ	16:10 小さな兵隊	16:10 ウィークエンド	16:10 ウィークエンド	16:10 はなればなれに	16:10 ウィークエンド	②	18:35 カルメンという名の女	18:35 ゴダールの探偵	18:35 パッション	18:35 ゴダールのマリア	18:35 ゴダールの決別	18:35 カルメンという名の女	18:35 ゴダールの探偵

2022年9月13日に亡くなったジャン＝リュック・ゴダール。「ヌーヴェルヴァーグ」の旗手として、作品を発表することに注目を浴び続けたゴダールを偲んで開催される本映画祭では、1960年代と80年代を中心に全9作品を上映します。  
※ 作品詳細は別チラシへ

『ゴダールの決別』

### 別れる決心

Decision to Leave 学生500 5/13(土)~5/26(金) 特

「オールド・ボーイ」「お嬢さん」パク・チャヌク最新作  
巨匠パク・チャヌクによるサスペンス。ある滑落事故をきっかけに刑事と被疑者として出会った男女が、疑念を抱きながらも惹かれ合う。第75回カンヌ映画祭コンペティション部門監督賞。

【監】パク・チャヌク  
【出】パク・ヘイル、タン・ウェイ、イ・ジョンヒョン、ユ・ギョング  
【2022年/韓国/138分/ハビネトファントム・スタジオ/DCP】

### デヴィッド・ボウイ ムーンエイジ・デイドリーム

Moonage Daydream 学生500 5/13(土)~5/26(金) 特

デヴィッド・ボウイを追体験するドキュメンタリー  
デヴィッド・ボウイの人生と才能にスポットを当てたデヴィッド・ボウイ財団初の公式認定ドキュメンタリー。未公開映像を多数の楽曲と共に映し、ナレーションもボウイの音声で構成。

【監】ブレット・モーゲン  
【出】デヴィッド・ボウイ  
【2022年/ドイツ/アメリカ/135分/パルコ他/DCP】

### PascaLs

～しあわせのようなも～ 学生500 1週限定 5/20(土)~5/26(金) 特

伊勢真一の最新作となる音楽ドキュメンタリー  
「奈緒ちゃん」などの伊勢真一監督の最新作。20年春に急逝したパスカルのメンバーでチェリストの三木黄太さんを偲ぶライブの記録を中心にまとめられた追悼の音楽ドキュメント。

【監】伊勢真一  
【2023年/日本/97分/ハセフィルム/DCP】

### 夜を越える旅

学生500 1週限定 5/20(土)~5/26(金) 特

現実と夢に振り回される予測不能のロードムービー  
漫画家への道を諦め切れずにいる青年が、かつて思いを寄せていた女性との再会を機に夢と現実のはざまに迷い込む。SKIPシティDシネマ映画祭で優秀作品賞と観客賞を受賞した。

【監】壹野孝幸  
【出】高橋佳成、中村祐美子、青山貴史、AYAKA、桜木洋平  
【2021年/日本/81分/アルファプロデュース/DCP】

### 啄む嘴

学生500 1週限定 5/20(土)~5/26(金) 特

現代の多重人格性をめぐるサスペンススリラー  
『ドブ川番外地』の渡邊安悟監督が、南米に生息する大型鳥類オオハシをモチーフとして、多重人格性について描いたサスペンススリラー。

【監】渡邊安悟 【出】吉見茉莉奈、間瀬永実子、豊田紀夫  
【2022年/日本/52分/マコト/DCP】

※ 一律1200円  
木曜会員デー1100円

### ラストエンペラー

The Last Emperor 学生500 5/20(土)~5/26(金) 終了未定 特

坂本龍一さん追悼のためアンコール上映!  
清国最後の皇帝・愛新覚羅溥儀の生涯をベルトルッチ監督が圧倒的スケールで描いた歴史大作

【監】ベルナルド・ベルトルッチ  
【出】ジョン・ロン、ピーター・オートール、坂本龍一  
【1987年/イタリア=中国ほか/163分/東北新社/DCP】

※ 一律1500、しょうがい者1000  
※ サービスデー対象外 ※ 招待ご利用不可

### ¥ 基本料金 ( )内は会員料金

	一般	大学生 専門学生	シニア (60歳以上)
通常回	1800 (1500)	1500 (1200)	1200
レイト割引	1500 (1200)	1200	

・高校生以下・障がい者は1000円  
・メンバーズクラブは、当日より会員価格が適用されます。  
・オンラインチケットも会員料金でご購入いただけます(要会員登録提示)

**音** バリアフリー上映情報

・ヨコハマらいぶシネマによる音声ガイド付き上映  
4/29(土)13:20回「雑魚どもよ〜」/5/7(日)16:05回「エブリシング・エブリウェア〜」  
・「HELLO! MOVIE」対応作品:「雑魚どもよ、大志を抱け!」字幕・音声ガイド

● ジャック&ベティサロン 支配人・梶原を囲む交流会  
5/1(月・映画の日)17:10頃〜 横浜パラダイス会館(劇場1F)  
※ 定員制(事前申込制) ※ 詳細は劇場Webをご覧ください。

学生500 5/1(月)~5/31(水) 学生応援プライス  
このマークの作品は学生500円(要学生証&当館SNSフォロー)ポイントカードへの押印はございません。